

No361 食物負荷試験で入院される

0

様の入院計画表

(ID:)

岡山赤十字病院 () 病棟 小児科

主治医

受持ち看護師氏名

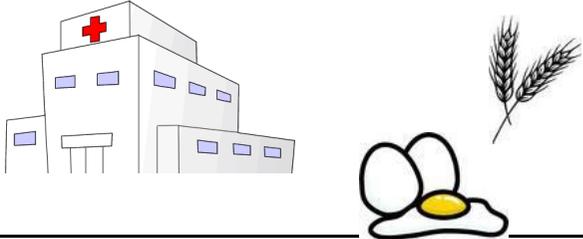
令和 年 月 日

患者様署名(代理人署名)

特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかに○)

総合的な機能評価: 自立・一部介助・全介助

続柄 ()

日付	入院日 月 日	退院日 月 日
目標	予定通り検査を行う。	
説明	医師より食物負荷試験について説明します。	退院について説明します。
	看護師より入院生活、検査の流れについて説明します。 	次回外来受診について確認 退院後の生活について
検査	入院後より食物経口負荷試験を始めます。 <ul style="list-style-type: none"> 負荷食品を1回または分割して摂取してもらいます。 検査中は脈拍・血圧・血液中の酸素の濃度を定期的に測定します。 発疹などアレルギー症状が出た時にはお知らせください。 	
処置・薬剤	アレルギー症状が出た時には症状の程度に応じて薬剤を使用していきます	持ち帰り薬があれば薬の説明をします。
安静度	院内自由ですが、検査中はベッド上で安静にお過ごし下さい。	
食事	検査中は負荷食品および水・お茶以外は摂取できません。 どうしても難しい場合は御相談下さい。	
清潔	シャワーに入れます。	
排泄	トイレをご利用ください。 オムツ使用の場合は女子トイレ途中にあるポリバケツに捨ててください。	
その他	何かお気づきの点がございましたら、いつでも医師や看護師にお尋ねください。	